

かかりつけ医を持ちましょう！

かかりつけ医とは

日常的な診療のほか、健康管理などを行ってくれる身近なお医者さんが「かかりつけ医」と呼ばれています。子どもから大人まで「かかりつけ医」に健康管理をしてもらうことは、病気の予防・早期発見・早期治療につながり、患者さんの病状によっては、市立病院を紹介してくれますのでとても安心です。また、市立病院のような総合病院の外来は多くの方が受診されており、すべての方が市立病院を受診すると、待ち時間が長くなるということだけではなく、高度医療の提供・救急医療など地域の基幹病院としての機能に支障が出ることもありますので、かぜなどの日常的な病気の際は「かかりつけ医」を受診しましょう。健康状態や持病、心や身体の悩みなどについて話し合える「かかりつけ医」を持つことが安心への第一歩です。



かかりつけ医を持つメリット

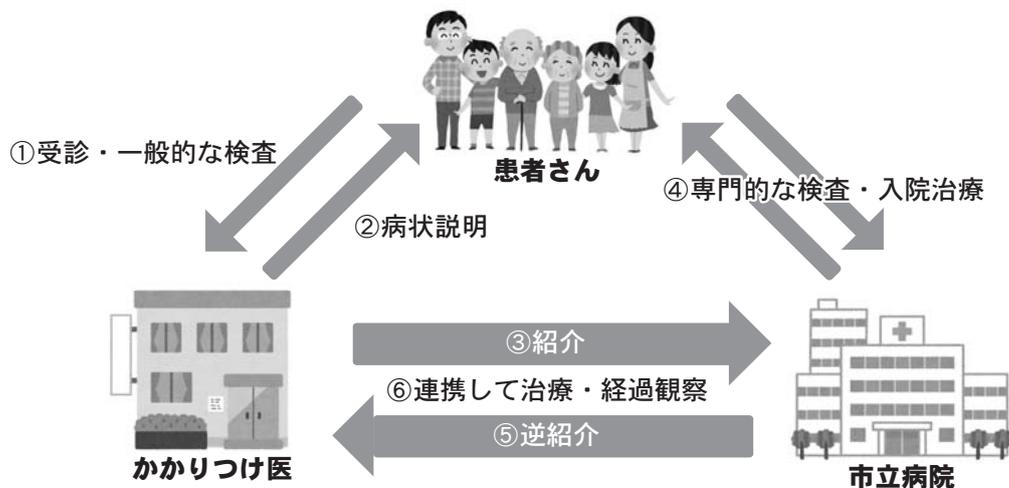


- ① 待ち時間が比較的短く、受診の手続きも簡単で、健康に不安を感じたときに相談に応じてくれます
- ② 食事や運動など、日常の健康管理についてアドバイスをしてくれます
- ③ 入院や検査などが必要なとき、適切な病院・診療科を指示・紹介してもらえます
- ④ かかりつけ医と長くつき合うことで、病歴や体質などをわかったうえで診察してもらえます

みまもりんくで「かかりつけ医」とつながっています

市では、地域包括ケアネットワークシステム「砂川みまもりんく」により、市立病院の医療情報などを市内の病院および医院（診療所・クリニック）で共有することができます。これにより、市立病院を受診されている患者さんが「かかりつけ医」の病院などを受診されたときでも、患者さんの医療情報をすぐに参照することができます。また、重複検査などのむだを省くことなどにもつながります。なお、入院や精密検査などが必要な場合、救急外来への受診など、もしものときにはいつでも市立病院で診療を受けられますのでご安心ください。

【かかりつけ医との連携～患者さんの診療の流れ～】



かかりつけ医の相談

「かかりつけ医をどこの病院へ頼めばいいかわからない」「かかりつけ医を紹介してほしい」など、かかりつけ医のことに関する相談は地域医療連携室で受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

◆お問い合わせ 市立病院 地域医療連携室 ☎ 2 1 3 1